


深田 秀実

ふかだ ひでみ / Fukada Hidemi

所属・役職	青森公立大学 経営経済学部 教授	
活動拠点	青森市, および盛岡市	
略歴	1990-1993年 建設省土木研究所 地震防災部振動研究室 技師 1993-2009年 盛岡市職員 (建設部道路管理課, 企画調整課情報企画室などに所属) 2009-2015年 小樽商科大学 商学部 社会情報学科 准教授 2015-2025年 同大学 社会情報学科 教授 2025-現在 公立大学法人 青森公立大学 経営経済学部 教授	
こんなことを支援できます	①自治体システム調達 ・自治体システム調達の企画立案・プロポーザル・プロジェクトマネジメント支援 ②自治体防災情報システムの設計・整備 ・自治体における防災情報システムの上流設計 ③自治体 GIS・データ利活用支援 ・自治体 GIS をテーマとした導入支援 ・GIS データ作成に関するアドバイス	
自治体向けメッセージ	自治体職員 (情報系, 土木技術系) の経験を活かして, 自治体の皆様をご支援します	

<主な専門分野> ※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

シ 自治体システム調達/
地域情報プラットフォーム

プ プロジェクトマネジメント支援

災 災: 防災

<地域情報化に関する実績>

【自治体職員としての実務経験】

(1) 盛岡市職員当時、自治体 GIS の導入を担当した。自治体 GIS は組織内のデータを横断的に集約する役目（統合型 GIS）があり、関係する部署の調整やベースマップの構築に関する業務などを担当した。

導入した翌年度以降は、情報企画室職員として、道路管理課における GIS をベースとした除雪支援システムの構築などを支援した。

(2) 盛岡市職員当時、地域 SNS（もりおか地域 SNS）を導入し、地域コミュニティ支援事業を担当した。

もりおか地域 SNS は、当時、財団法人地方自治情報センター（LASDEC、現一般財団法人地方自治情報センター）の助成を受けて構築した地域 SNS である。この助成申請から構築委託、そして運営までを担当した。

もりおか地域 SNS は、地震発生時における安否確認や岩手県北部で発生した地震の際に、被害状況や避難情報を住民自らが発信するプラットフォームとなった。

(3) 総務省北海道総合通信局長表彰（平成 23 年度）

平成23年度「情報通信月間」北海道総合通信局長表彰:情報通信の発展に貢献された方

【団体名】

深田 秀実(ふかだ ひでみ)
国立大学法人小樽商科大学准教授

【功績の概要】

平成22年度「自治体ホームページを活用した防災情報等の発信に関する調査検討会」座長として、自治体ホームページの特長を最大限に活かした利活用モデルの推進に向け、精力的に課題や提言を取りまとめ、地域におけるICT利活用の普及促進に多大な貢献をされました。



「情報通信の発展に貢献」
深田小樽商科大学准教授と当局幹部

出典：総務省北海道総合通信局、北海道における電波利用及び情報通信分野の功労者を表彰、

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/C/u-Land/2011/0628.htm>